

# 第53回 原産年次大会 2020

2020年4月20日(月)・21日(火)

東京国際フォーラム(ホールB7)

「2050年へ——エネルギー・原子力事業が向かう未来(すがた)」

日本原子力産業協会は、主要活動のひとつとして、国内外から広く関係者の参加を得て、毎年春に「原産年次大会」を開催しています。

「原産年次大会」は、国内外の原子力関係者および有識者等多数で参加のもと、エネルギー・原子力開発利用上の重要な問題についての意見発表や討論を行い、本大会を通して重要課題とその解決策を見出すべく、関係者が認識や意識を共有するとともに、交流・相互理解に資することを目的としています。あわせて、わが国原子力産業界の現状・実力を国内外にアピールするとともに、世界に学び、国際協調の重要性を確認する機会となっています。

温室効果ガス排出削減等のための新たな国際枠組み「パリ協定」により2050年における低炭素社会の実現が求められています。我が国のパリ協定長期成長戦略懇談会では、原子力を選択肢としたエネルギー転換・脱炭素化が謳われています。今大会は、2050年の低炭素社会実現に向けて、海外の取り組みも参考に、エネルギー・原子力事業の在り方や今なすべきことについて幅広い観点から考える機会とします。

4.20(月)

4.21(火)

日英同時通訳付

11:00 12:30	<b>開会セッション</b> ○ 今井原産協会会長所信 ○ 政府来賓ご挨拶 ○ 特別講演① 加来 耕三 氏(歴史家・作家)	9:30 10:00	<b>福島第一原子力発電所の 現状と課題</b>
13:45 16:15	<b>セッション1</b> <b>「2050年に向けたエネルギー供給のあり方」</b>	10:00 12:45	<b>セッション2</b> <b>「2050年に向けた世界各国での原子力ビジョン」</b>
16:30 17:15	○ 特別講演② 吉野 彰 氏 (2019年ノーベル化学賞受賞者・ 旭化成名誉フェロー)	14:00 17:00	<b>セッション3</b> <b>「2050年の原子力事業を見すえたイノベーション」</b>
17:30 19:30	<b>レセプション</b>	<b>サイドイベント</b>	
		4.20	● 福島物産展 ● 会員企業による展示 ※いずれも左記レセプション時のみ開催

※開催内容は変更となる場合がございます。予めご了承ください。

◎ **参加費** (消費税・レセプションを含む)

**会員：51,000円 / 会員外：102,000円**

※当協会では若手(35歳以下)および女性の大会への参加を促進しており、会員企業の有料登録1名につき2名の無料登録(上記若手および女性、但しレセプション参加を除く)が可能です。

◎ **お問い合わせ** ◎

一般社団法人 日本原子力産業協会 国際部

〒102-0084 東京都千代田区二番町 11-19 興和二番町ビル 5F

TEL 03-6256-9313 / FAX 03-6256-9310

Email: 53rd-annual@jaif.or.jp



一般社団法人 日本原子力産業協会 JAPAN ATOMIC INDUSTRIAL FORUM, INC.

<http://www.jaif.or.jp>